

# World in You 活動報告書

一般社団法人World in You

2022年度(2022.7-2023.6)～2024年度(2024.7-2025.6)

# World in Youが目指していること

## ビジョン

世界の誰でも どこからでも より良い社会づくりに力を発揮しあう世界。

### ビジョンの背景にある想い

すべての社会課題を解決しきることはできない。ならば、社会課題が生まれても、一緒に解決できる私たち、そして、そもそも社会課題を生みにくくいような私たち、になっていこう。

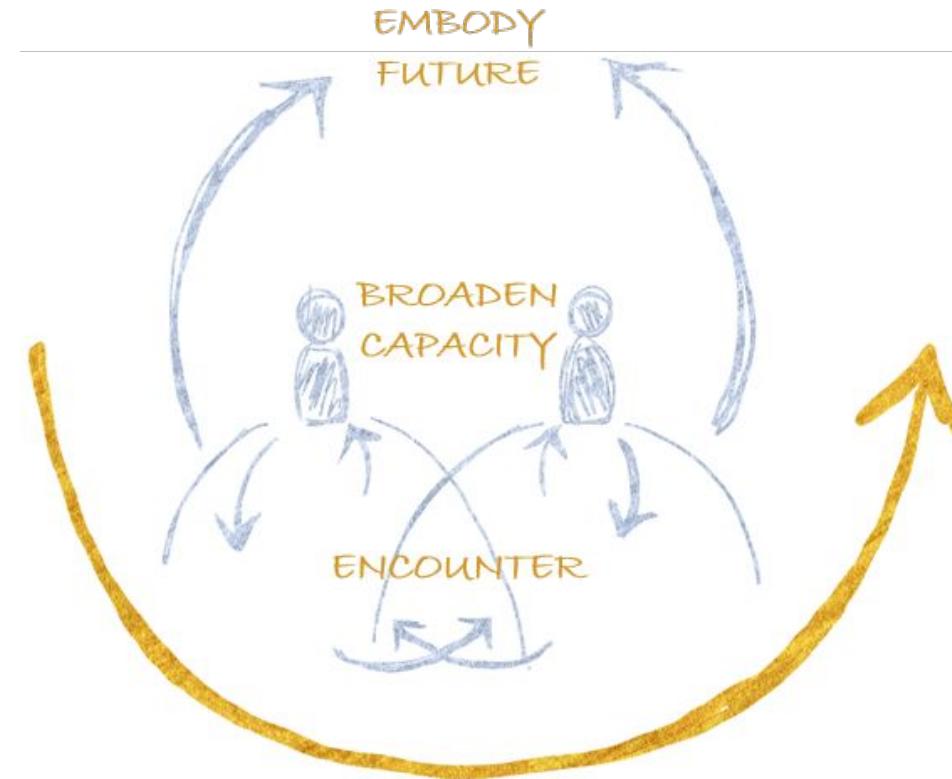
## ミッション

組織・セクター・国などのさまざまな境界を越え、  
より良い社会を目指して共創するリーダーや組織、  
コミュニティを育てる。

<https://worldinyou.org/>



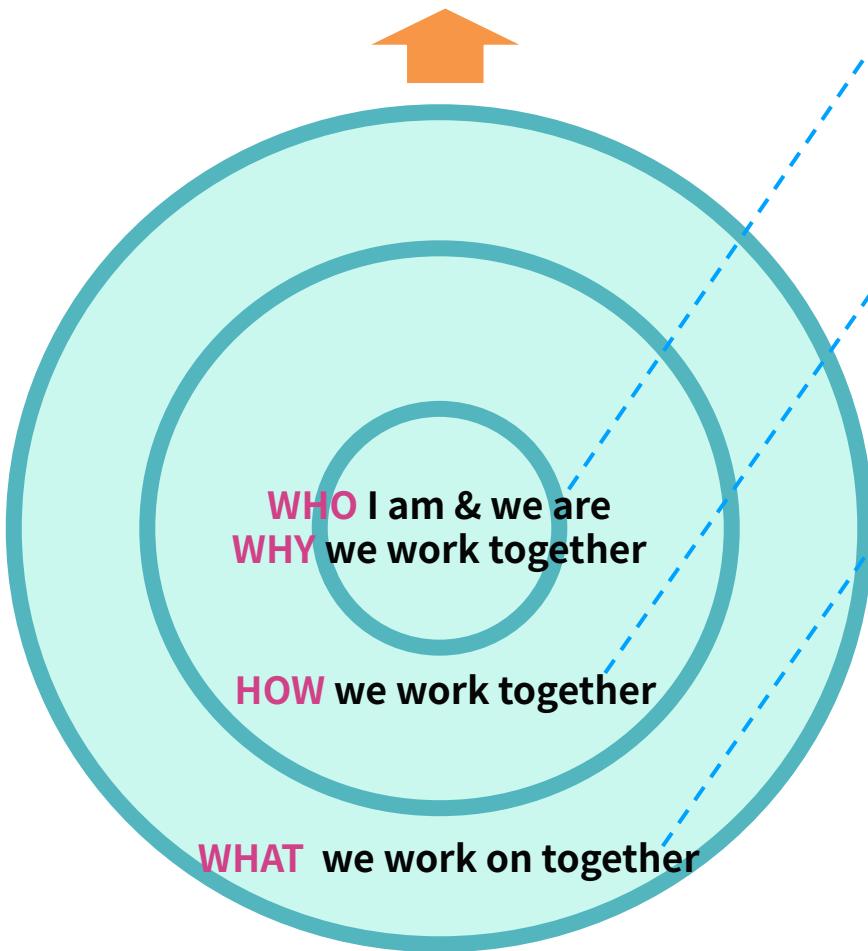
# 団体の名に込めた想い world in you × world in OO



あなたの世界 (world in you) と  
他の誰か・どこかの世界 (world in OO) が出会うことで、  
お互いの世界がより豊かになる、  
そして、より良い社会につながる

# World in Youのアプローチの特徴

世界の誰でも どこからでも  
より良い社会づくりに力を発揮しあえる世界



## Personal & Relational Approach

自分自身やお互いを知り、尊重しあいながら、  
共に歩もうとする関係性づくりを大事にします。

## Governance for Impact

共通目的に向かって複数の人が意思決定し実行担保する仕組みを  
探求実践していきます。

## Boundaries-Spanning Leadership

国境、セクター、組織、当事者と非当事者などの境界を越えて、  
社会課題に気づく、資本や資源に気づき、持ち寄るリーダーシップを育みます。

## Equity as Both Means and Ends

変化を起こすプロセスにおいても、目指す社会像においても、  
公平性（エクイティ）を大切にします。

# 主な事業

## Governance for Impact 社会的価値を創出するガバナンス

多様な人々がその視点やリソースを組織の意思決定、ミッション実現に活かしていくサポート。社会的価値を創出するガバナンス (Governance for Impact) を探求し実践を広げていくため、**ボードフェロープログラム**、ガバナンス＆ボード分野の研修・コンサルティング、ナレッジの蓄積・発信を行っています。

## Cross-Boundary Leadership 越境リーダーシップ

今そしてこれから時代に必要とされる、社会に開かれたグローバルな越境リーダーを育てるために、多様な人財が出会い、ともに学び成長し、協働するプログラムを提供、共同企画実施しています。企業向けリーダーシップ研修、企業と非営利の協働プログラム等があります。



## Global Mindset グローバルマインドセット

自らの地域で社会的価値を創出する非営利組織や企業が、世界の知見や事例に学び、世界へもインパクトを広げていくことを後押しするため、**海外展開支援・資金調達支援・事例調査**などを行っています。

# 3年間の取り組み実績

非営利組織の経営・ガバナンスに多様な視点を取り入れ、理事会を含む組織の重要な意思決定の場を「社会的価値創出の場」へと変革するサポートをしています。

## ボードフェロー プログラム

ボードフェロープログラム第2期～4期の実施。  
ダイバーシティー＆インクルージョンを大テーマとし、社会的なミッションを持つ9団体、48名のビジネスパーソン等が参加し、非営利組織のガバナンスについて学びながら、参加団体の経営課題の議論をしました。

## ボード＆ガバナンス 研修

組織や事業のポテンシャルを最大限発揮する意思決定や経営のあり方を学ぶ研修や勉強会を開催しました。

- Governance for Impact 探求対談シリーズ
- オンライン研修「新理事向けガバナンス入門」
- 理事会・経営会議での効果的な議論の進め方セミナー
- ガバナンスゆると～く

## ボード＆ガバナンス コンサルティング、伴走

ミッション実現に向かって理事会やガバナンスを次のステージに進めたい非営利団体に、コンサルティング、ファシリテーション、研修を組み合わせて伴走しました。

- 一般社団法人JPMA「次世代経営体制移行」支援
- NPO法人Seven Generations「経営・ガバナンス基盤強化」支援 など7団体を伴走

## 智慧・知見の 蓄積・発信

- ボードフェロープログラムの調査結果を学会で発表：  
日本NPO学会2回、  
ARNOVA国際学会1回
- 『非営利組織のガバナンス』（リチャード・P・チェイトら著、山本未生/WIT（現World in You）訳、英治出版、2020年）の普及・活用促進

# 3年間の取り組み実績

セクターの壁を越え、1,000名以上のビジネスパーソンに「社会に開かれたリーダーシップ」を育む機会を提供。企業研修から若者向けプログラムまで、多様な接点を通じて越境人材を輩出しています。

## ボードフェロー プログラム

ボードフェロープログラムは、Governance for Impactの取り組みでもあり、越境リーダーシップを育てる取り組みでもあります。実績はP6、P9以降をご覧ください。

## 企業向け研修

企業人材がセクターを越え社会に開かれたリーダーシップを育む研修を実施しています。

- 越境・分散型リーダーシップ研修（延べ200名以上）、リクルートマネジメントスクール
- 個と組織の「パーカス」研修（2024年～新規開講）、リクルートマネジメントスクール
- 社員エンゲージメント、企業サステナビリティのセッションをETIC.と共に
- 社内研修プログラム設計・実施：サントリーホールディングス、損保ジャパン

## Let's world in you! シリーズ

「world in youする」を体験できるオンラインイベントで、多様なゲストの人生の物語に耳を傾けながら、参加者自身の人生と交差する対話の場を開いています。

- 13回開催（2023年3月～2025年3月）

## 日米若手 リーダーシップ

米日カウンシルTOMODACHIイニシアチブと連携し、日米の若手リーダー向けリーダーシップ研修を実施しました。

- 2024年度まで、8年間継続実施

## 3年間の取り組み実績

日本の社会課題解決の取り組みを世界に発信し、海外財団等からのリソース調達を支援。日本・海外の社会課題への取り組み紹介する対談シリーズも定期開催し、国境を越えた学びあい・連携を促進しています。

### グローバル・パートナーシップ ・サポート

相互の文脈を理解し、日本における取り組みの重要性を発信し、資金調達等をサポート。

- NPO法人ノーベル—Google Impact Challenge、MIT SOLVE、Fondation CHANELとのパートナーシップ支援
- NPO法人きずなメール・プロジェクト—Fondation CHANELとのパートナーシップ支援

### World Summit Award

デジタル・テクノロジーを活用した社会課題解決への取り組みを日本からグローバルアワードに推薦。

- 8プロジェクトを推薦
- 4プロジェクトがショートリストに選出
- 2プロジェクトがグローバル受賞

### World in You x Org シリーズ

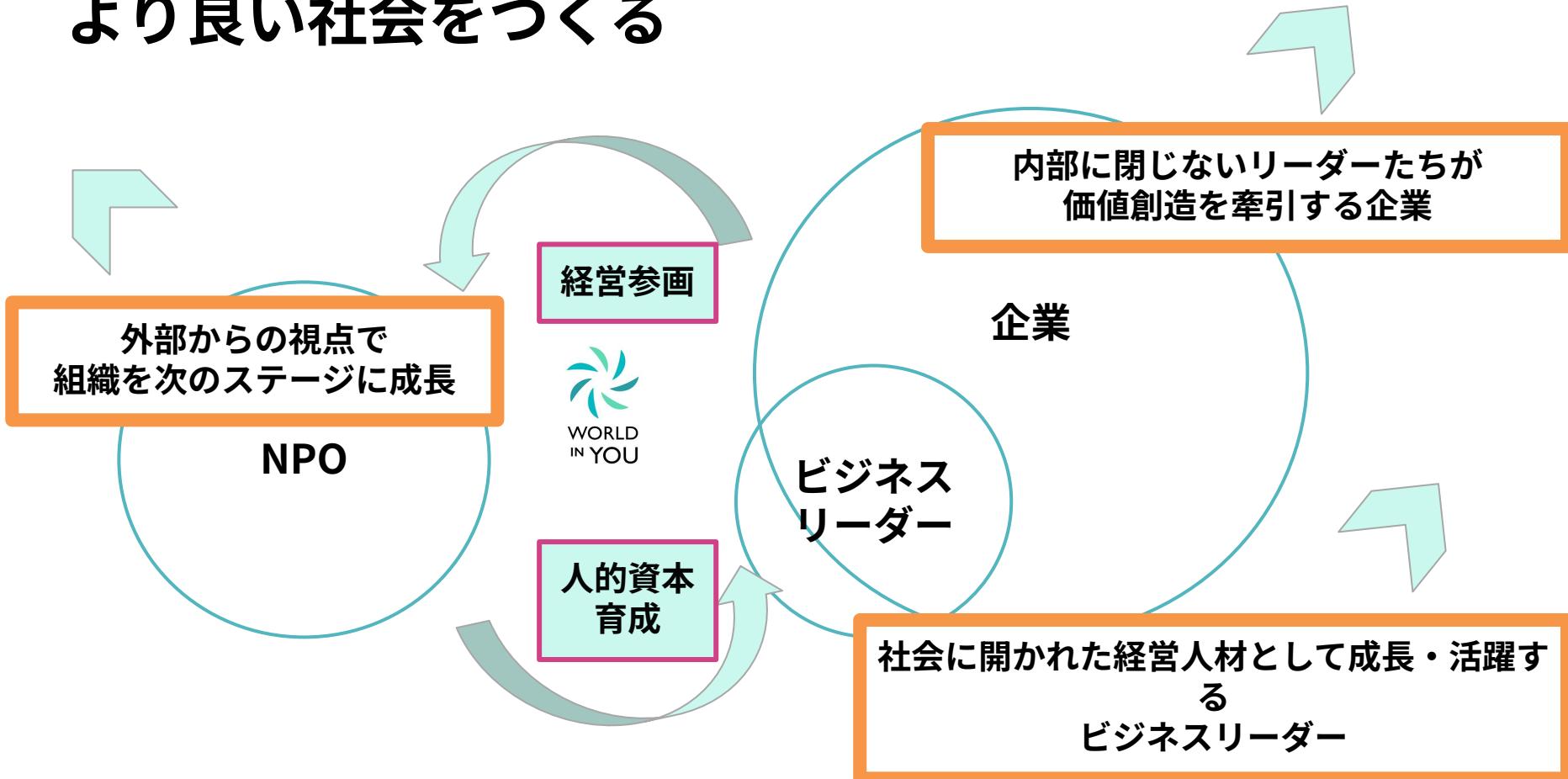
社会課題に取り組む団体と出会い発信する対談シリーズを開催

- 18回開催（2022年7月～2025年6月）
- テーマ：女性の働き方、若者支援、グローバル事例、テクノロジー
- 海外の団体も対象（フランス、カナダ、韓国など）

セオリー・オブ・チェンジ

バウンダー

# 境界を越えた共創が、人と組織をつくる より良い社会をつくる



## 開催テーマと団体

大テーマ：インクルージョン＆エンパワメント

第1期(2021年度)：こどもを産んだ後も女性が本来の力を発揮し続けられる社会の実現

第2期(2022年度)：多様な生き方やライフステージに合わせて、一人ひとりが社会で活躍し続けられる女性の働き方

第3期(2023年度)：多様なバックグラウンドや状況の若者が選択肢を広げ、本来の力を発揮できる社会づくり

第4期(2024年度)：子どもと未来が楽しみになる、孤立しない社会を地域で生み出す

第1期

[NPO法人きずなメール・プロジェクト](#)



[認定NPO法人ノーベル](#)



[NPO法人マドレボニータ](#)



第2期

[NPO法人ArrowArrow](#)



NPO法人 Arrow Arrow

[非営利型株式会社Polaris](#)



[NPO法人ママワーク研究所 Work Step](#)



[NPO法人サンカクシャ](#)



[NPO法人Waffle](#)



[NPO法人WELgee](#)



第3期

[NPO法人沖縄青少年自立援助センターちゅらゆい](#)



希望を感じられる世の中に  
ちゅらゆい

[NPO法人子育てオーダーメイド・サポートこもも](#)



[NPO法人チャリティーサンタ](#)



※1期は2021年度開催ですが、参考のため記載しています。

# 参加者(第1～2期)

ビジネス、ソーシャル、アカデミアなど多様なセクターから、  
若手から経営者まで世代を超えた参加者

## 第1期

石田 祐	宮城大学／認定NPO法人 杜の伝言板ゆるる
宇津澤 紀子	一般社団法人ドゥーラシップジャパン
浦崎 めぐみ	株式会社NTTドコモ
大原 康子	クリエイティブマムズリンク
加藤 格	JPモルガン証券株式会社
黒川 あづさ	株式会社オレンジページ
小林 貞代	KODOMOLOGY株式会社
柴田 春奈	ロート製薬株式会社
清水 隆司	株式会社NTTドコモ
西村 仁志	パーソルキャリア株式会社
根本 剛史	西村あさひ法律事務所
橋本 和良	一般社団法人りぶらす
松山 亜紀	株式会社セールスフォース・ドットコム
丸木 崇秀	損害保険ジャパン株式会社
吉田 穂波	医師・医学博士・公衆衛生学修士

## 第2期

一木 典子	サントリーホールディングス株式会社
岡田 一輝	株式会社ユーザベース
岸本 英嗣	公益社団法人 Marriage For All Japan、 東京表参道法律会計事務所
鬼頭 美帆	Center for Systems Awareness
桐山 正弘	Mysurance株式会社
小西 彩華	創価大学
塩見 朋子	株式会社資生堂
シッピー 光	ソニーグループ株式会社
たぞえ 麻友	一般社団法人ウーマンシフト
田中 鉄朗	Accountability for Change
谷口 雅子	株式会社ベネッセi-キャリア
西原 里江	JPモルガン証券株式会社
橋本 大吾	一般社団法人りぶらす
松井 望	三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社
真鍋 考士	株式会社NTTドコモ
笠 淑美	一般財団法人 ウェルネスサポートLab

※1期は2021年度開催ですが、参考のため記載しています。

# 参加者(第3~4期)

## 第3期

青木智宏	公益財団法人ベネッセこども基金、 株式会社ベネッセコーポレーション
宇野美奈	公益財団法人ベネッセこども基金、 株式会社ベネッセコーポレーション
落合典子	PLANET Boston Inc.
栗山智帆	三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社
児玉彩音	EY新日本有限責任監査法人
笹山脩平	西村あさひ法律事務所
嶋田利佳	JP Morgan アセットマネジメント
鈴木修	株式会社高木ビル
西川文	ソニーグループ株式会社
ニーリー美穂	認定NPO法人シャイン・オン・キッズ
本多彰浩	多摩大学社会的投資研究所、 ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京
丸山祥子	一般社団法人日本ファミリービジネスアドバイザー協会
宮崎大輔	認定NPO法人全国こども食堂支援センター・ むすびえ、NTT東日本株式会社
村田佳幸	サントリーホールディングス株式会社
安井章員	一般社団法人日本自動車連盟（JAF）

## 第4期

池田 未樹	IKEDA税理士事務所
上間 ふじ子	教育関連（沖縄県内高等学校にて支援員）
折原 加奈	コンテンツ宣伝プロデューサー
齋藤 僖太	Accountability for Change
高島 雅弘	一般社団法人TSUMUGU
中嶋 貴子	大阪商業大学 公共学部
中原 和江	IKEDA税理士事務所
根木 美香子	一般社団法人日本自動車連盟（JAF）神奈川支部
橋爪 崇	サントリーホールディングス株式会社
松川 亮太	生命保険営業
丸山 知美	三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社
望月 雅文	株式会社マネジメントソリューションズ
山下 英介	レコード会社 / ゲーム制作会社
柳田 初	JP Morgan アセットマネジメント
【アラムナイ参加】	
一木 典子	サントリーホールディングス株式会社
大原 康子	一般社団法人ルータス／株式会社ルータスワークス
鈴木 修	株式会社かさぶた

# 参加者の声

## 参加団体

外部の人とやりとりさせていただく中で、視野がグッと広がつただけでなく、改めて自分たちが何者なのか？何を大事にしているのか？を言語化できたことで、自分たちをより深く知ることにつながった。

代表や経営者の考え方や理解することにより、普段の代表の発言や判断がどういうところからきているのかが理解できた。そうすることにより、現場が軽視されているわけではなく、それぞれの役割や立ち位置をポジティブに捉えられるようになった。

このプログラムがきっかけとなり、組織や社会全体を改めて俯瞰しようとしたり、また自分自身の内省の機会をいただくことができた。

いざとなったら相談できる人ができた。団体が変化するこのタイミングで参加して非常によかったです。

## 多様なセクターの参加者

組織の在り方やボードとしてどういう視点で判断していくか学べました。特に他のボードメンバーと異なる価値を出せるように、自分の役割を理解し、あえて別の視点で物事を見ることの重要性も理解しました。

自分事として考えて議論する機会を持てたことです。弁護士という職業柄、アドバイザーとして第三者的に考える機会が多いですが、仮想理事会として理事の立場として考えたり発言をしたりするのはとても新鮮でした。

以前であれば、非営利団体の理事をお願いされても断わっていたかもしれないが、今だったら、営利も非営利も皆悩みが一緒だと分かったので、何か役立つことができるかもしれないと思える。非営利団体の実態を知り、悩みが同じであることも分かった。

私自身が普通に過ごしていたら絶対に出会っていないだろう、これまでにご縁がなかった方々との出会い。様々なバックグラウンドを持った皆で一つの問い合わせた。

## 参加団体・参加者の変化

### 事例紹介

- 代表への一極集中から組織化への挑戦：NPO法人サンカクシャの半年間の軌跡
- 異なる視点を受け止める大切さ：第二創業期を迎えた認定NPO法人マドレボニータの葛藤と奮闘
- 社会課題のリアルに仲間と共に向き合い、自分ごと化と行動変容を促す半年間  
～サントリーホールディングスCSR推進部一木典子さん、村田佳幸さん
- 企業活動と社会貢献を繋ぐ、越境リーダーシップ共創プログラム  
～JPモルガン 加藤大さん、加藤格さん、西原里江さん、嶋田利佳さん



# プログラムの成果

共に学び、経営課題の議論を通じて、自他の強みを知り、越境して協働する意義を理解し、協働・創発していく関係性が醸成されている

## 参加団体

- **経営や事業へのインサイト** : 経営・ガバナンス面での学び、多様な参加者との議論を通じて、今まで気づかなかつた視点を得る。
- **経営・運営陣の強化** : 代表だけによりかかる組織づくり、共通言語の醸成、目線あわせ
- **プログラム後も協力する関係性** (理事やアドバイザーなど)

→システム全体を俯瞰して見渡す視座が得られ、ミッション達成に向けて、**団体外の多様なリソース** ともつながり、より**本質的な意思決定** ができるようになる。

## 多様なセクターの参加者

- **NPOや社会課題の実態** を理解し、自分が**どう貢献できるか** わかる
- 参加団体等のパッション・目的意識に触れ、**モチベーション** アップ
- 共通する関心を持つ、普段なかなか会えない**仲間とのつながり**

→**社会に開かれたリーダー** として実践・成長する

- **所属する組織内や内外をつなぐアクション** が生まれている(サステナビリティ/DEIへの取り組みの推進、新規プロジェクト立ち上げ、社内ボランティアコミッティ)
- **個人として** ソーシャルセクターへの関わりが増し、それぞれの持ち場からの社会的インパクトが増す(プロボノ、理事など)

# プログラムから実践への示唆

理解深化

共通性発見

距離感  
の縮小

関与意欲

## ビジネスリーダーにとっての効果的要素

- 経営目線での関わり：表面的ではない本質的理解
- 「模擬」理事会：実験的環境での創発的議論
- 学びと実践の組み合わせ：共通言語獲得と実践的応用
- 複数NPO経験：比較による客観性向上

## NPOにとっての効果的要素

- 経営や事業へのインサイト
- 経営・運営陣の強化
- プログラム後も協力する関係性（理事やアドバイザーなど）

→多様な視座で、より本質的な意思決定を経営陣で行う力

## セクター間協働の新モデル

理事会がビジネス人材のNPO参画を促す新たな接点となり、相互学習と協働の場となる可能性を実証

## 賛同人・法人



一木 典子  
サントリーホールディングス株式会社  
CSR推進部 部長  
株式会社オレンジページ  
前代表取締役社長



小林 貞代  
KODOMOLOGY株式会社  
前代表取締役社長



白井智子  
NPO法人新公益連盟  
代表理事



宮城 治男  
NPO法人  
ETIC.  
前代表理事



李家 輝  
J.P.モルガン  
シニア・カントリー・オフィサー



安瀬 聖司  
アクサ生命保険株式会社  
代表取締役社長兼 CEO

複雑な社会課題に向き合うリーダーに必要な「ビジョンの内在化」、「エコシステム視点」、「セクターを超えた協働の実践」が全て詰まっている本質的で稀有なプログラム。  
ここから生まれるインパクトは小さくないと確信しています。

さまざまな立場で社会価値創造を担っておられる方たちとの率直な議論から多くの気づきが得られることを期待しております。

地域でさまざまな社会課題に取り組み、地道に実績をあげている団体が、よりたくさんの方々に支援やサービスを届けられるように。ソーシャルセクターとビジネスセクターとの融合をはかることが、そのための大きな推進力になると確信し、期待しています。

昨今、ソーシャルとビジネスの融合が急速に求められていますが、それを支える人材や経験値はまだ大きく不足しているといえます。  
本プログラムはそこを繋ぎ、進化を促す、極めて重要な試みであると期待しています。

日本の労働市場において女性が活躍できる場を広げることは経済の発展に必要不可欠です。  
女性のキャリアを応援する非営利団体のガバナンスに関わり、共にインクリーシブな日本社会を目指す6か月間のWITのプログラムに参加・協力できることを嬉しく思います。

多様な人々が当たり前に混ざり合い、それぞれの個性を尊重する。  
誰も取り残さない社会のために、社会問題へのNPOの取り組み・視点を自分事として学び、行動できる人が。このプログラムを通じて増えることを期待しています。



井上 英之  
慶應義塾大学  
特別招聘准教授



クリスティーナ・アメヤン  
一橋大学  
名誉教授



ヘザー・マクラウド・グラント  
オープン・インパクト共同創設者  
『世界を変える偉大なNPOの条件』  
著者



アクサ生命保険株式会社 英治出版株式会社



NPO法人 ETIC.



株式会社NTTドコモ  
参加企業



株式会社オレンジページ  
参加企業



GlobalGiving



KODOMOLOGY株式会社  
(株式会社資生堂子会社)  
参加企業



J.P.モルガン  
参加企業



新公益連盟  
日本アソシエーション・オブ・ニューパブリック・ウェルフェア



NPO法人新公益連盟 一般財団法人非営利組織  
評価センター

## 取り組みの様子、参加者の声など

これまで対面で実施してきた研修に、2022年度からオンラインプラットフォームでの提供を始めました。

なかでも「新理事向けガバナンス入門」研修は、受講者満足度：100%（大変満足＋やや満足）、学びがあった：96% と好評をいただきました。

また、**Governance for Impact 探求対談シリーズ**では、下記の方にガバナンスの先進事例のお話を伺いました。

#1 ティール組織（嘉村賢州氏）

#2～4 スチュワード・オーナーシップ（PURPOSE財団、英治出版、OpenAI事例）

#5 英国社会的インパクト組織（Caroline Diehl氏）

#6 B Corpとステークホルダー資本主義（岡望美氏）

### Governance for Impactインタビューシリーズ / Zebras Cafe 特別編

会社はだれのもの？！短期利益ではなくパーソンに資する  
「スチュワード・オーナーシップ」の実践をヨーロッパからきく



3/19(火)19:30-21:00 (日本時間)  
Zoom



ZEBRAS  
TO  
UNITE



「ガバナンスについて体系的に学べ、オンラインで好きな時に受講できるこの研修は、NPO経営者にとって貴重な機会です」—NPO法人代表理事（オンライン研修受講者）

# 取り組みの様子、参加者の声など

## 特徴

### ① ガバナンス・理事会に特化した数少ない専門支援

非営利のマネジメント研修は増えましたが、ガバナンス分野のコンサルティングは日本ではまだ希少。経営の意思決定や理事会に特化したサポートを提供。

### ② 伴走スタイルで団体の自走をサポート

一方的な解決策の提案ではなく、ミッションや事業への理解・共感、課題の棚卸・抽出を行った上で、「我々の団体が理事会から必要としていることは何か」を一緒に深掘り。

### ③ 国内外の事例・智慧から学ぶ

理事会運営やガバナンスの仕組みはブラックボックスになりがち。World in Youでは日本や海外の事例を蓄積し、団体に活かしていただいている。

## 事例紹介

- 一般社団法人日本プロポーザルマネジメント協会：[ロジックモデル策定、ガバナンス構造の整理、理事会運営ルール構築](#)
- NPO法人セブン・ジェネレーションズ：[理事の役割・意思決定プロセスの明確化、組織の根幹を問い合わせ直すワークショップ](#)

理事会の役割とは何か、組織構造はどうか、活動の成果を理念の実現にどう結びつけるのか——。ボードや組織のあり方を詳細に描いたことで、迷いがなくなりメンバーそれぞれが力を発揮し活動が加速しました。「組織と事業のポテンシャルを最大化する」ガバナンスアップデートの効果を実感しています。



式町久美子  
一般社団法人  
日本プロポーザルマネジメント協会  
代表理事

Kumiko Shikimachi

# 取り組みの様子、参加者の声など

- 越境型・分散型リーダーシップ研修：

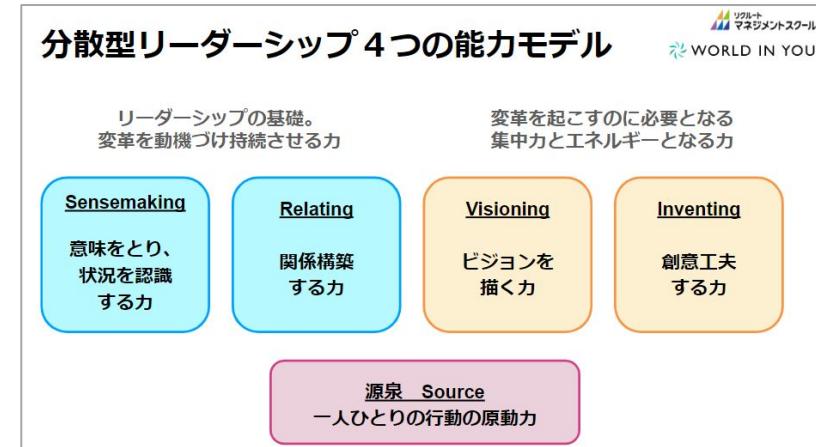
VUCA時代のリーダーシップ～一人ひとりの強みを生かし変化を起こす（2018年より、数か月に1回開催継続、10-30名/回、オンライン）、リクルートマネジメントスクール

- 個と組織の「パーパス」研修～自己・自社・社会の繋がりを考える（2024年10月より、半年に約1回開催継続、4-10名/回、オンライン）、リクルートマネジメントスクール

- 社員エンゲージメント、サステナビリティをテーマに、企業のDEI・サステナビリティ担当者との学びあい実践コミュニティを2024年より開始。下記のセッションをNPO法人ETIC.と共に催す。

- 社会貢献活動の真価を引き出す：インパクト評価を戦略・文化・顧客関係に組み込む方法
- サステナブル経営を実現する戦略的社会貢献とは？～社会課題解決と企業価値向上の両立を目指して
- 社員ボランティアのすそ野を広げるための次の一手は？
- 欧州企業はどのように社員のボランティアや社会活動の機会をつくり出しているのか？

## 分散型リーダーシップ 4つの能力モデル



「リーダーシップの概念が大きく変わった。また、他社の方々との対話を通じての気づきや刺激が多くあった。さらに、対話を通じてより自身のことを内省する機会ともなり、有意義な3時間だった。」—越境型・分散型リーダーシップ研修参加者

# 取り組みの様子、参加者の声など

米日カウンシルのTOMODACHIイニシアチブとの連携で、2017～2024年まで毎年、アメリカと日本の若手（高校、大学生、若手社会人）向けに、社会にインパクトをもたらすリーダーシップ、越境リーダーシップのワークショップを実施しました。国境を越えた関係構築をサポートしてきました。



私は過去5～6年間、World in Youと仕事をしてきたことをとても嬉しく思っており、World in Youが私たちのプログラムで若者にもたらした素晴らしいインパクトとプラスの変化を目の当たりにしてきました。山本未生さんと彼女のチームは、非常に思慮深く、大きなインパクトがあるよう にワークショップを開発します。事前に一緒に計画をしますが、グループ、各チーム、個人のニーズに合わせて臨機応変にワークショップの内 容を調整します。これを上手くやるには、コンテンツとファシリテーションスタイルに関する様々な知識が必要であり、World in Youはそれは本当に得意です。



宇多田カオル  
米日カウンシル－ジャパン  
プログラム&パートナーシップ  
ディレクター

Kaoru Utada

## 取り組みの様子、参加者の声など

日本の非営利団体が海外財団等から資金などリソース調達することをサポート。

単なる翻訳・通訳ではなく、取り組みの意義をグローバルな文脈から捉えなおし、団体の社会的インパクトがよりひろがる可能性を一緒に考えながら伴走し、資金調達後も必要な伴走を行っています。

### 3年間の実績

- 認定NPO法人ノーベル：Google Impact Challenge（3年助成）、シャネル財団（3年助成）、MIT SOLVE（semi finalist）を通じて、全国的な新規事業の立ち上げを支援
- NPO法人きずなメール・プロジェクト：シャネル財団（4年助成）を通じて、事業の全国拡大を支援



Google.org



特定非営利活動法人  
きずなメール・プロジェクト

## 取り組みの様子、参加者の声など

デジタルテクノロジーを活用して社会課題解決に取り組むプロジェクトを世界的に表彰する[World Summit Award](#) (WSA) に、日本からの団体推薦を行うカントリー・エクスパートをWorld in Youが務めています。日本のイノベーティブな取り組みが海外にも知られ展開する後押しをしています。

日本からの推薦団体：

2024年度

**グローバル受賞**：YYSystem（聴覚に関する意思疎通をトータルに支援するアプリ）by 株式会社アイシン

**ショートリスト選出**：タカノメ（ごみ分布調査サービス）by 株式会社ピリカ

POSRi（健康促進アプリ）by NPO法人kodokodo



2023年度

**グローバル受賞**：RuleWatcher（一次情報活用インテリジェンス経営）by 株式会社オシンテック

**ショートリスト選出**：デジリハ（デジタルアート x リハビリ）

やさしい字幕（学習動画への字幕自動生成サービス）by NPO法人eboard

WorldClassroom（オンライン国際交流・異文化学習プラットフォーム）

Robo Co-op（ノンコード技術等を活用した移民・シングルマザー等支援）



# チーム

World in Youでは、多様なセクターや日本・海外の皆さんがチームメンバーとして、お互いの経験やパッションを活かし、様々な関わり方で共創しています。[詳しくはこちらへ。](#)



代表理事、社員

山本 未生

Mio Yamamoto

## My "World in You"

「人と人が出会う力」が、そのたびに、世界が少し良くなる力に昇華していってほしい。世界に自分がいることで、世界が自分を通してすることで、何かが少し違っていく、少し良くなっています。



理事

小川 エリカ

Erika Ogawa

## My "World in You"

赤ちゃんが自分の手足をじっと見て自己認識しそこから徐々に世界を知るように、大人も自分を客観視する時間をとり新たな角度から世界を見ることで無限の可能性を開花させると信じています。色々なworld in youが見たいです。



理事

桜井 肖典

Yukinori Sakurai

## My "World in You"

時間的にも空間的にも、自らの意思を超えて、想像力が広がるように。目の前にはいないけれど、たしかにいる存在へと、感性が拓くように。そんな優しい方向に生かされたデザインを、みなさんと共有していきたいです。



理事

サムジャナ・カナル

Samjhana Khanal

## My "World in You"

女性が持続可能な事業をリードし、そのことにより彼女ら自身の可能性が発揮され、インパクトを最大限創出していくことをサポートしていきたいです。



理事

瀧口 徹

Toru Takiguchi

## My "World in You"

より良い社会を目指す人を「専門性+共感」をもつてサポートし共に走ること。ビジネス法務の専門性を活かしつつ、より良い社会を目指すアントレプレナーと共に走り、その影響力を最大化しています。



監事

広石 拓司

Takuji Hiroishi

## My "World in You"

「ローカルの先にグローバルがある」ローカルで顔の見える関係から生まれる問題解決モデルがグローバル課題の解決につながる。そのことを伝えていきましょう。



リーダーと組織の伴走者

三代 祐子

Yuko Mishiro

## My "World in You"

「その人の本当の願いを聴いて伴走する、応援する」特に魂を込めて取り組んでいる人の想いや原点を聴くのが何よりも好きです。自分も熱くなり、共感して一緒にその願いに向かって行きたくなります。

社員3名、理事5名、監事1名とともに、2022～2024年度は、業務委託、プロジェクト、インバウンド、インターンのメンバーが30名以上、運営に関わってきました。

# Special Thanks

下記の方々を含め、お世話になっている組織や個人のみなさま、いつもありがとうございます！

株式会社Bright One

英治出版株式会社

エスエスユニオンビル株式会社

NPO法人ETIC.

株式会社エンパブリック

Fondation CHANEL

GlobalGiving

Google.Org

グロービス・ソーシャルアクションクラブ

IKEDA税理士事務所

石田祐 教授

株式会社メディインパクト

NPO法人二枚目の名刺

岡田彩 教授

Purpose Group

認定NPO法人サービスグラント

NPO法人新公益連盟

株式会社資生堂

SSIR Japan

Startup Camp

株式会社リクルートマネジメントソリューションズ

一般社団法人RELEASE;

U.S.-Japan Council and TOMODACHI Initiative

World Summit Award

Individual donors

チームメンバー

**名称：**一般社団法人World in You (ワールドインユー) (非営利徹底型)

**設立：**2011年9月1日

※設立時名称は一般社団法人WiA、2014年3月31日に一般社団法人WITに改称、

2022年2月1日に一般社団法人World in Youに改称

**定款：**一般社団法人World in You 定款

**代表理事：**山本 未生

**社員：**伊藤 澄子、リップ 雅映子、山本 未生

**理事：**サムジャナ・カナル、小川エリカ、桜井 肖典、瀧口 徹

**監事：**広石拓司

**住所：**〒113-0032 東京都文京区弥生2-12-3 3F

**ホームページ：**<https://worldinyou.org/>

**メールアドレス：**infoアットマークworldinyou.org

